

雲南

第19回

神楽

Kagura

フェスティバル

二〇二六年

一月二十五日

午前10時20分(開場) 午後6時15分

木次経済文化会館

チエリヴァホール

◆演目

- 一、「大社」山王寺和野神楽社中
- 二、「山の神」唐川自治会 唐川神楽(出雲市)
- 三、「八戸」深野神楽保存会
- 四、「たたら」仁多乃炎太鼓(奥出雲町)
- 五、「日本武」小河内神楽社中
- 六、「悪切り」敷波神楽団(飯南町)
- 七、「国譲」南加茂貴船神楽社中
- 八、「鑢の川大蛇」西日登神楽社中

※上演演目については予定です。
都合により変更の場合もあります。

◆入場料(全席自由・税込)

一般前売券 一,〇〇〇円
当日券 一,三〇〇円

高校生以下 無料

※小学生以下は保護者同伴
障がい者割引 一,〇〇円
(本人+介添一名)

◆お問い合わせ

・雲南市産業観光部観光振興課 電話0854(40)1054
・(一社)雲南市観光協会 電話0854(47)7878
《主催》雲南神楽フェスティバル実行委員会
《共催》出雲の國・斐伊川サミット(出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町)

◆入場券取扱所

【雲南市】チエリヴァホール 古代鉄歌謡館、アハル、うんなん観光案内所
【松江市】島根県民会館
【出雲市】出雲市民会館、大社文化アレイス、うらら館、平田文化館
【奥出雲町】仁多ショッピングセンター、サンクス100均コーナー、横田蔵市、クリーニングコーナー
【飯南町】恵の郷衣掛

特別出演



敷波神楽団(飯南町)



仁多乃炎太鼓(奥出雲町)



唐川自治会 唐川神楽(出雲市)

無形文化財連絡会

出雲神楽

出雲神楽とは、岩屋戸から天照大神を引っ張り出したひとり「アメノウズメノミコト」の舞をそのままに受け継ぐ、出雲地方（島根県東部）に伝わる伝統芸能です。

古事記、日本書紀の「神代」には、神楽の元となった出雲神話が多数挿入されており、そこに登場するスサノヲ、オロチ、オオクニヌシ、イナタヒメ。すべて雲南市を流れる斐伊川にまつわる神話です。

雲南市内には現在、15の神楽団体があり、出雲神楽は地域の郷土芸能として脈々と受け継がれています。

プログラム (予定)

◆1部

開会挨拶

- ・10:20～ 「大 社」 山王寺和野神楽社中
- ・10:55～ 「山の神」 唐川自治会 唐川神楽 (出雲市)
- ・11:30～ 「八 戸」 深野神楽保存会

休 憩 12:10～

◆2部

- ・13:00～ 「たたら」 仁多乃炎太鼓 (奥出雲町)
- ・13:35～ 「日本武」 小河内神楽社中
- ・14:10～ 「悪切り」 敷波神楽団 (飯南町)
- ・14:45～ 「国 譲」 南加茂貴船神楽社中
- ・15:30～ 「簸の川大蛇」 西日登神楽社中

※上演演目・団体・時間については当日変更の可能性があります。予めご了承ください。

会場案内

ぜひ木次線をご利用ください

【奥出雲方面から】出雲横田駅発 9:06 ▶木次駅着 10:02 【奥出雲方面へ】木次駅発 16:54 ▶出雲横田駅着 17:53
【宍道方面から】宍道駅発 9:10 ▶木次駅着 9:45 【宍道方面へ】木次駅発 17:05 ▶宍道駅着 17:43

◆公共交通機関でお越しのお客様

- ・J R 木次線木次駅から (徒歩) 約1分
- ・バ ス 下熊谷バスセンターから (タクシー) 約5分
木次高速バスストップから (タクシー) 約5分
- ・飛行機 出雲空港から (タクシー) 約30分

◆自家用車でお越しのお客様

松江自動車道三刀屋木次ICから 約5分
松江から 約40分
出雲から 約30分
玉造温泉から 約30分

◆会場情報

木次経済文化会館チェリヴァホール (島根県雲南市木次町里方55)
電話番号 0854(42)1155 ※定休日:毎週木曜日

